

前立腺癌の前立腺外進展の MRI 所見に關与する病理組織学的因子の検討

1. 研究の対象

2008 年から 2020 年 10 月までの間に術前に MRI が撮影され、その後前立腺全摘が施行されている方

2. 研究目的・方法

前立腺癌の診断で MRI が撮影されていますが、前立腺癌が前立腺を越えて進展していた場合、前立腺全摘術後の再発や転移をきたす可能性が高くなります。しかしその一方で、MRI で前立腺外進展が疑われても、実際の病理組織でみられるのは 66.1%であったとの報告があり、原因として、前立腺癌の持つ病理組織学的特徴の關与が考慮されています。

本研究は、当院で前立腺全摘出手術を受けられた方で、術前に前立腺 MRI を受けられた方を対象とし、MRI 画像と手術検体病理組織標本画像を使用して、どのような MRI 所見が前立腺癌の前立腺外進展の診断に寄与するかどうかを検証します。

この研究は承認後から令和 11 年 3 月まで行う予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録から得られる年齢、既往歴、MRI 画像、検査データ、病理所見と画像を用います。情報、画像、データはすべて匿名化し、個人が特定できないようにして研究に利用します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

・照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2 防衛医科大学校病院 放射線医学講座
電話番号 04-2995-1511 (代表) (内線番号 2341)
研究責任者 岡野 孔亮 (おかの こうすけ)

・研究代表者：新本 弘